

令和5年度 予算編成方針及び重点施策等

令和4年11月24日

令和5年度当初予算編成について	1
総務部	3
危機管理監室	5
企画振興部	7
県民文化スポーツ部	10
健康福祉部	12
生活環境部	14
商工労働部	16
観光戦略推進部	18
農林水産部	20
競馬事業局	22
土木部	23
警察本部	25
教育委員会	27

石川 県

令和5年度当初予算編成について

1 令和5年度の収支見通し

国の令和5年度の概算要求基準では、地方の一般財源総額を令和4年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保するとしている一方、本県では、新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対応に加え、今後も、北陸新幹線敦賀延伸などに係る公債費負担や高齢化の進展に伴う社会保障関係経費の増加が見込まれるなど、引き続き厳しい財政状況となることが想定

2 令和5年度当初予算のポイント

令和5年度中に策定される石川県成長戦略（仮称）を見据え、石川県をさらに飛躍・発展させる取り組みのほか、新幹線県内全線開業への対応、社会全体のデジタル化やグリーン化、県民生活の安全・安心の確保に向けた取り組みなどを推進

3 予算要求基準（シーリング）

（1）一般行政経費

○ 要求限度額

裁量的経費 前年度比△20%（R4同）

経常的経費 前年度比 ±0%（R4同）

（うち事務経費 前年度比△5%（R4：±0%））

※要求限度額の設定による削減額：約2億円

※別途指定する社会保障関係経費、コロナ対策、物価高騰対策などは
所要見込額（R4同）

○ 重点政策テーマ枠

以下の政策テーマについては、別枠で新規事業（ソフト事業）の提案が可能

- ①石川県成長戦略（仮称）を先取りする取り組み
- ②新幹線県内全線開業対策
- ③デジタル化・グリーン化の推進
- ④県民生活の安全・安心の確保

<テーマ①・②に係る事業>

裁量的経費及び経常的経費の削減額の2倍の要求枠を付与

<テーマ③・④に係る事業>

要求上限を設けない

(2) 投資的経費

国の予算編成や地方財政計画を踏まえ別途設定

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（総務部）

◎予算編成方針

- ・ 持続可能な行財政基盤の確立と質の高い行政サービスの提供を図るため行財政改革を推進する。
- ・ 県民誰もがより安心して豊かさを実感できるデジタル社会の実現に向けた取り組みを推進する。
- ・ 建学の精神を尊重した私立学校の振興と地域から支持される石川県公立大学法人の運営を支援する。

◎重点施策等

R5の取り組みの方向性

厳しい財政状況の下であっても、より質の高い県民本位の行政サービスの提供に向け、税収入・税外収入の確保を図るとともに、職員研修による人材の育成など、効率的かつ効果的な行政運営に努める。

本年1月に策定した「石川県デジタル化推進計画」に基づき、行政分野はもとより、産業をはじめ、あらゆる分野のデジタル化を推進する。

1 税収入・税外収入の確保

(1) 税収入の確保

滞納整理機構による個人県民税の確保

石川県央地区地方税滞納整理機構の実績

引き受けた個人住民税138百万円余のうち23百万円余を徴収
(9月末現在)

南加賀地区地方税滞納整理機構の実績

引き受けた個人住民税127百万円余のうち21百万円余を徴収
(9月末現在)

中能登地区地方税滞納整理機構の実績

引き受けた個人住民税71百万円余のうち17百万円余を徴収
(9月末現在)

奥能登地区地方税滞納整理機構の実績

引き受けた個人住民税51百万円余のうち12百万円余を徴収
(9月末現在)

(2) 税外収入の確保

遊休財産の売却

県有施設や印刷物等への広告の掲載

2 人材の育成

「石川県人材育成ビジョン」に基づく各種プログラムの実施

「チームワークの強化に向けた研修」

「女性職員のキャリア形成を支援する研修」等

3 デジタル化の推進

デジタルワークスタイルの実現に向けたペーパーレス会議の推進

行政手続きのオンライン化の推進 等

4 私立学校の振興

(1) 私立学校における教育環境の維持向上

私立学校教育施設整備費補助金

(2) 保護者の経済的負担の軽減及び学校経営の健全化

私立学校経常費補助金

私立高等学校等就学支援金

私立高等学校授業料軽減補助金

私立高等学校入学金軽減補助金

教育費負担軽減奨学金

5 公立大学法人の運営の支援

地域のニーズに応える人材育成や地域課題の解決に向けた更なる貢献

公立大学法人の自主的な判断による効率的な運営

ができるよう支援

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（危機管理監室）

◎予算編成方針

- ・近年、全国各地で頻発する大規模な自然災害や、本年の加賀地方を中心とした豪雨災害などを踏まえ、県民の安全・安心の確保のため、災害予防対策の充実・強化を図るとともに、自助・共助からなる地域防災力のさらなる向上と公助の充実・強化に取り組む。
- ・原子力防災・安全対策については、原子力防災計画に基づき、原子力防災体制の強化を図るほか、志賀原子力発電所の安全対策の徹底を図る。

◎重点施策等

R5の取り組みの方向性

県民の防災意識の向上や防災士の育成強化など自主防災組織のさらなる充実・強化に取り組むとともに、引き続き、白山火山防災対策の推進や消防団の活性化などに努める。

原子力防災に関しては、原子力発電所30km圏内の防災資機材の整備や原子力防災訓練など原子力防災体制の強化に取り組む。

1 災害予防対策の充実・強化

(1) 市町の避難に関する情報の発令に対する支援

市町が適時的確に避難に関する情報の発令を判断し、住民に伝達できるよう支援する。

(2) 火山防災対策の推進

白山における登山届の提出促進に向けた周知啓発や火山防災訓練の実施など、関係機関とともに白山火山防災計画を着実に推進する。

2 災害に備えた地域防災力の強化

(1) 県民一斉防災訓練の実施

地震から身を守るための安全行動を確認する県民一斉防災訓練を行い、県民一人ひとりの災害対応能力と防災意識のさらなる向上を図る。

(2) 自主防災組織の充実・強化

防災士について、令和6年度末までに1町会3人に相当する12,000人、うち女性防災士を1避難所3人に相当する3,000人を目標に掲げ、市町と連携し、育成に取り組むほか、頻発する大規模災害に的確に対応するため、より実践的な研修を実施するなど、自主防災組織の充実・強化を図る。

3 国民保護計画の推進

国民保護計画に基づき、平素の備えとして県民への周知啓発や訓練を実施し、国民保護に関する理解の促進を図る。

4 消防団の活性化と常備消防力の強化

(1) 消防団の充実・強化

救助資機材・安全装備品等の整備への支援、災害救助技術の向上のための教育を実施するほか、団員確保に向けたキャンペーンなどの取り組みを展開する。

(2) 常備消防力の整備・充実

市町が行う消防防災施設や資機材等の整備に対し助成するとともに、県消防学校の機能強化に向けた取り組みを推進する。

5 原子力防災・安全対策の強化

(1) 原子力防災体制の整備

県の原子力防災計画に基づき、30km圏内の市町等について、防災資機材等を計画的に整備するほか、原子力防災訓練を実施するなど、原子力防災体制の整備を図る。

(2) 原子力発電所の安全対策

志賀原子力発電所の環境への影響を評価するため、環境放射線監視機器を更新・整備し、放射線監視を行うとともに、地域住民の安全確保などについて協議を行う原子力環境安全管理協議会の運営等を通じて、安全対策の徹底を図る。

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（企画振興部）

◎予算編成方針

- ・「石川県成長戦略（仮称）」の策定に取り組む。
- ・北陸新幹線の早期全線整備、並行在来線対策を推進する。
- ・新幹線県内全線開業効果の県下全域への波及に向けた取り組みを推進する。
- ・小松空港、のと里山空港の航空ネットワークを活用した交流促進に取り組む。
- ・移住・定住の促進に取り組む。
- ・西部緑地公園の再整備に取り組む。
- ・G7 富山・金沢教育大臣会合の開催に向けて取り組む。

◎重点施策等

1 「石川県成長戦略（仮称）」の策定

R5の取り組みの方向性

石川県を取り巻く社会・経済情勢の変化を踏まえ、本県の基本的方向性を示す「石川県成長戦略（仮称）」を策定する。

県内外の各界の代表者や県民等の意見を踏まえ、来年秋頃を目途に、「石川県成長戦略（仮称）」を策定

2 北陸新幹線の建設促進と並行在来線対策の推進

R5の取り組みの方向性

北陸新幹線金沢・敦賀間の令和5年度末までの確実な開業の実現、大阪までの早期全線整備に向けて取り組むとともに、並行在来線の金沢以西延伸に向けた対策を推進する。

(1) 北陸新幹線の建設促進

沿線各県と連携した金沢・敦賀間の令和5年度末までの確実な開業の実現、大阪までの早期全線整備の推進

(2) 並行在来線対策の推進

I Rいしかわ鉄道の利活用促進、安定的な経営と安全な運行の確保、北陸新幹線県内全線開業に伴う金沢以西延伸に向けた対策の推進

3 新幹線県内全線開業効果の県下全域への波及に向けた取り組みの推進

R 5 の取り組みの方向性

令和5年度末の北陸新幹線県内全線開業や人口の減少など、本県を取り巻く状況変化を見据え、「北陸新幹線県内全線開業に向けたアクションプラン」の推進を図るなど、新幹線県内全線開業効果を県下全域に波及させるための取り組みを進める。

(1) 北陸新幹線県内全線開業を見据えた対策の推進

令和5年度末の県内全線開業に向けた気運醸成の取り組みの推進、開業効果を引き出すための民間団体等の先導的なプロジェクト事業への支援

(2) 「学都石川」の活性化と魅力向上

高等教育機関の集積を活かした学术交流や地域活性化の推進

4 航空ネットワークを活用した交流の促進

R 5 の取り組みの方向性

新型コロナウイルス感染症の影響により減少した小松空港及びのと里山空港の利用者の回復に向けた取り組みを進める。

小松空港については、新幹線県内全線開業や入国制限の緩和等、情勢の変化も見据え、国内線・国際線の航空ネットワークの回復・拡充や利用促進、国際物流拠点化の推進などの取り組みを進める。

のと里山空港については、開港20年目の目標搭乗率の達成に向け、能登の魅力を活かした首都圏からの誘客を図るとともに、地元からの利用促進に取り組む。

(1) 小松空港の活性化

① 国内線の利用促進

ビジネス利用の確保や観光需要の喚起、福井県との連携による需要開拓、羽田乗継のPR、のと里山空港・新幹線と連携した利用促進

② 国際線の利用促進

台北・上海・ソウル便の運航再開を目指すとともに、再開後の利用促進、訪日誘客支援空港のメリットを活かした新規路線の誘致に向けた取り組み

③ 国際物流拠点化の推進

小松空港の優位性のPR、荷主等への助成による新たな貨物需要の開拓

(2) のと里山空港の目標搭乗率の確保

① 首都圏等からの利用促進

旬の食や伝統文化、イベントなど能登の魅力を活かした旅行商品の造成支援、小松空港・新幹線と連携した利用促進

② 地元からの利用促進

若年層に対するマイ空港意識の醸成など需要の掘り起こし

5 移住・定住の促進

R 5 の取り組みの方向性

コロナ禍を契機に、地方への移住に関心が高まっていることを踏まえ、本県の個性や魅力を活かした移住・定住の促進に取り組む。

首都圏等に向けた本県の魅力や移住情報の発信強化、本県での移住体験機会の提供、受入体制の充実

6 西部緑地公園の再整備

R 5 の取り組みの方向性

「スポーツとイベントの拠点」である西部緑地公園の再整備について検討を進める。

県立野球場及び産業展示館の建て替えを含む園内の再整備について検討

7 G 7 富山・金沢教育大臣会合の開催

R 5 の取り組みの方向性

G 7 富山・金沢教育大臣会合の開催に向けて準備を進める。

G 7 富山・金沢教育大臣会合の開催にあたり、開催周知や機運醸成、会合当日のおもてなしを実施

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（県民文化スポーツ部）

◎予算編成方針

- ・令和5年秋の「いしかわ百万石文化祭2023」の開催により、石川の文化の裾野の拡大とさらなる高みを目指した取り組みを進める。
- ・東京オリンピック・パラリンピック開催により高まった気運をスポーツのさらなる振興につなげる。
- ・男女共同参画社会の形成、県民の地域社会活動の促進等に積極的に取り組む。

◎重点施策等

1 本県ならではの個性と厚みのある文化の創造と発信

R5の取り組みの方向性

令和5年秋の「いしかわ百万石文化祭2023」を万全の体制で開催するとともに、兼六園周辺文化の森における文化観光のより一層の推進に取り組む。
さらに、今年度開館した県立図書館の賑わい創出に引き続き取り組む。

(1) 「いしかわ百万石文化祭2023」開催による本県文化の継承とさらなる磨き上げ

- ・大会期間中の多彩な文化イベントの開催
- ・大会の関心を高めるための広報・PRの推進
- ・いしかわ県民文化振興基金を活用した文化団体等の活動支援
- ・県立音楽堂を核とした音楽文化普及振興事業の実施
- ・子ども達が文化の魅力に触れる機会の充実

(2) 「兼六園周辺文化の森」における文化観光の推進

- ・豊富な文化資源を活用したエリア一帯の回遊性向上
- ・魅力ある展覧会、文化イベントの開催

(3) 賑わい拠点としての県立図書館の魅力創出

- ・年間を通じたイベントの開催

2 スポーツを通じた活力の創造

R5の取り組みの方向性

東京オリンピック・パラリンピックの開催効果を一過性のものとせず、本県におけるスポーツの裾野の拡大と競技力のさらなる向上に取り組む。

(1) スポーツの裾野拡大と地域活性化

- ・「いしかわ県民スポーツの日」等を通じた、県民のスポーツに親しむ機会の充実
- ・県内トップスポーツチームと連携した競技体験・交流イベントの開催や、地域貢献活動の促進
- ・アーバンスポーツの普及・振興
- ・「いしかわスポーツマイレージ」の利用促進

(2) 競技力の向上

- ・より高いレベルのアスリートの育成・強化
- ・ジュニアアスリートの発掘・育成

3 男女共同参画社会の形成

R5の取り組みの方向性

男女共同参画社会の形成に向け、企業等における女性の活躍を推進するとともに、配偶者等からの暴力防止に向けた啓発や、性暴力被害者支援に取り組む。

(1) 男女共同参画の推進

- ・企業や家庭、地域における男女共同参画意識の啓発の推進
- ・幅広い層への男女共同参画の理解促進
- ・講座の開催等による働く女性の活躍推進

(2) 女性に対する暴力の根絶

- ・配偶者等からの暴力防止に向けた啓発の推進
- ・いしかわ性暴力被害者支援センター「パープルサポートいしかわ」による性暴力被害者支援

4 県民の地域社会活動の促進

R5の取り組みの方向性

県民の地域社会活動を促進するため、NPOの運営支援やボランティアに参加しやすい環境づくりなどに取り組む。

(1) 県民の自主的な地域社会活動の促進

- ・セミナーの開催等による、NPOの自立的・継続的な運営に対する支援
- ・災害ボランティア人材の育成・確保
- ・ふるさと納税制度を活用した県の魅力のPR強化
- ・健民運動推進本部の活動に対する支援

(2) 県民参加を促進する広報・広聴活動等の推進

- ・新聞、テレビ、ラジオ、広報誌等による県政情報の提供
- ・県政出前講座の実施

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（健康福祉部）

◎予算編成方針

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について、医療提供体制・検査体制を確保・充実することにより、感染拡大の防止を図るとともに、現下の社会情勢に対応した、福祉・医療施策を着実に推進する。
- ・人口の自然減対策の根幹をなす少子化対策について、「いしかわエンゼルプラン2020」に基づき、より一層の充実・強化を図る。
- ・団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、健康寿命の延伸、要介護高齢者等への支援、介護・福祉人材の確保など、高齢化対策を積極的に展開する。
- ・共生社会づくり条例に基づき、障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会を目指すとともに、就労やスポーツなどを通じた、障害者の自立と社会参加を促進する。
- ・医療従事者の確保・養成、ドクターヘリによる救急医療体制の確保など、地域医療の確保・充実策を着実に推進する。

◎重点施策等

1 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症対策について、引き続き、医療関係者の協力のもと、病床、宿泊療養施設の確保や、自宅療養環境の整備、検査機会の確保など、医療提供体制・検査体制の充実を図るとともに、接種主体である市町と連携し、ワクチン接種体制を確保する。

2 少子化対策のより一層の充実・強化

R5の取り組みの方向性

人口の自然減対策の根幹をなす少子化対策について、当面の目標である出生率1.8の達成に向け、「いしかわエンゼルプラン2020」に基づき、結婚、妊娠・出産から子育てまでの切れ目のない支援とそれぞれのステージに応じた働き方の見直しを推進する。

(1) 結婚に対する支援

未婚化・晩婚化の流れの中、結婚を希望する若者の希望をかなえ、安心して家庭を築くための支援を充実させるため、「縁結びist」や「いしかわ婚活応援企業」による支援など、県・市町・企業の三位一体による結婚支援の施策を推進する。

(2) 妊娠・出産に対する支援

出産の希望がかない、安心して子どもを生み育てるための母子の健康の確保や増進に向けた施策を推進する。

(3) 子育てに対する支援

全ての子育て家庭が安心して子どもを育てることのできる環境を整備するため、保育料の無料化等の経済的負担の軽減、保育の質のさらなる向上、男性の子育て参画の促進に向けた取り組みを推進する。

また、児童虐待の未然防止、早期発見・対応に向けた取り組みや、ヤングケアラー支援に向けた体制づくりに取り組む。

(4) 働き方に対する支援

仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を推進するため、一般事業主行動計画の従業員21人以上の企業への策定支援など、企業における取り組みのさらなる充実に向けた施策を推進する。

3 高齢化対策の積極的な展開

R5の取り組みの方向性

団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据え、介護・福祉人材の確保に努めるとともに、健康寿命の延伸に向けた取り組みや、要介護高齢者等への支援など、「長寿の質を高める」施策を推進する。

(1) 介護・福祉人材の確保

「介護・福祉人材確保・養成基本計画」に基づき、学卒就職者の確保、他分野からの就業促進、潜在介護・福祉人材の再就業促進、就業者の定着促進など、介護・福祉人材の確保に向けた取り組みの充実を図る。

(2) 健康寿命のさらなる延伸に向けた取り組み

「いしかわ健康フロンティア戦略2018」に基づき、企業の健康経営に向けた取り組みの促進など、適正な食生活や運動の習慣化等による健康づくりを推進するための施策の充実を図る。

(3) 要介護高齢者等への支援

「長寿社会プラン2021」に基づき、介護予防、要介護高齢者の支援、認知症施策などを推進する。

4 共生社会の実現と障害者の自立と社会参加の促進

共生社会づくり条例に基づき、障害のある人に対する正しい理解を深めるための普及啓発を行うなど、共生社会の実現に向けた取り組みを推進する。

また、「障害者プラン2019」に基づき、就労支援、スポーツ等を通じた社会参加の促進に向けた取り組みの充実を図る。

5 地域医療の確保・充実

「第7次医療計画」に基づき、医師・看護師の確保・養成や、ドクターヘリによる救急医療体制の確保、病床の機能分化と連携など、地域医療提供体制の確保・充実に向けた施策を推進する。

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（生活環境部）

◎予算編成方針

- ・ カーボンニュートラル宣言の実施やトキの放鳥候補地の決定を踏まえ、様々な環境問題に対応し、循環を基調とした持続可能な社会や、自然と人とが共生できる社会の構築を推進する。
- ・ 消費者施策の推進を図るとともに、県民総ぐるみによる交通安全運動、防犯まちづくり、犯罪被害者等支援に取り組むなど、安全・安心な地域社会づくりを推進する。

◎重点施策等

1 循環を基調とした持続可能な社会づくり

R5の取り組みの方向性

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、「環境総合計画」に基づき、本県の特性を踏まえた施策を推進し、温室効果ガスの削減に取り組む。

また、循環型社会の形成に向け、3R（リデュース、リユース、リサイクル）を推進するとともに、廃棄物の適正処理対策に取り組むほか、大気環境や水環境など、生活環境の保全に積極的に取り組む。

(1) カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの強化

- ① 県民や事業者など、あらゆる主体によるエコ活動の理解と実践の促進
- ② 環境に配慮した住宅の普及促進
- ③ 電気自動車など環境配慮型の自動車の普及促進
- ④ 県庁グリーン化率先行動プランによる率先垂範

(2) 循環型社会の形成

- ① プラスチック資源循環の推進
- ② 廃棄物減量化の推進
- ③ 産業廃棄物適正処理対策の推進
- ④ 海岸漂着物等対策の推進

(3) 生活環境の保全

- ① 大気汚染の常時監視の実施
- ② 水質環境基準等の監視調査の実施

2 自然と人とが共生できる社会づくり

R5の取り組みの方向性

トキの放鳥候補地決定などを契機に、放鳥に向けた環境整備、希少種の保護増殖と普及啓発、野生鳥獣の適切な保護・管理、自然公園の保護と利用の促進、生物多様性の確保などにより、自然と人との共生について一層の推進に努める。

(1) 積極的な種の保存と野生鳥獣の適切な保護・管理

- ① トキ放鳥実現に向けた生息環境・社会環境の整備
- ② いしかわ動物園におけるトキやライチョウの飼育・繁殖の実施
- ③ ツキノワグマ、ニホンジカ、イノシシ等大型獣被害防止対策の推進
- ④ 狩猟者の確保・育成

(2) 自然の理解を通じた保護と利用

自然公園施設の整備など自然環境と触れ合う機会の創出

(3) 多様な主体の参画による里山里海づくり

いしかわ版里山づくり I S O の推進

3 身近な安全・安心が確保された社会づくり

R5の取り組みの方向性

消費生活相談体制の強化や消費者教育など、消費者施策の推進を図るほか、交通安全対策の推進、防犯まちづくりの推進、犯罪被害者等支援の推進に取り組む。

(1) 安全・安心な消費生活社会づくりの推進

- ① 消費生活相談体制の充実・強化
- ② 被害の未然防止のための消費者教育の充実

(2) 交通安全対策の推進

- ① 世代に応じた交通安全教室の開催などによる交通安全ルール・マナーの周知
- ② 自転車の安全な利活用の推進

(3) 防犯まちづくりの推進

防犯教室の開催などによる防犯まちづくり意識の向上

(4) 犯罪被害者等支援の推進

犯罪被害者等支援体制の充実・強化

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（商工労働部）

◎予算編成方針

- ・ 原油・原材料価格の高騰や新型コロナウイルスの影響を受け厳しい状況にある事業者の回復・成長に向けた取り組みや、賃上げをしようとする事業者の取り組みを支援する。
- ・ 本県を取り巻く社会・経済情勢の変化を踏まえ、新たな産業振興指針を策定するとともに、次世代産業の創造や新技術・新製品開発、デジタル化の推進による生産性の向上などを支援する。
- ・ 学生や社会人のUIターン促進等により、企業の人材確保を支援する。
- ・ 金沢港などのクルーズ船の誘致に取り組む。

◎重点施策等

1 原油・原材料価格の高騰や新型コロナウイルス等の影響を受ける事業者への支援

R5の取り組みの方向性

原油・原材料価格の高騰や新型コロナウイルスの影響を受け厳しい状況にある事業者の回復・成長に向けた取り組みや、賃上げをしようとする事業者の取り組みを支援する。

(1) 経営面への支援

厳しい状況にある事業者の回復・成長に向けた取り組みを支援するとともに、専門家派遣により、経営課題の解決を支援する。

(2) 資金面への支援

制度融資などにより厳しい状況にある事業者の資金繰りを支援する。

2 将来にわたり本県経済を支える強い産業づくり

R5の取り組みの方向性

本県を取り巻く社会・経済情勢の変化を踏まえ、新たな産業振興指針を策定するとともに、次世代産業の創造、新技術・新製品開発、デジタル化の推進による生産性の向上などを支援する。

(1) 新たな産業振興指針の策定

ウィズコロナやデジタル化、グリーン化など、本県を取り巻く社会・経済情勢の変化を踏まえ、新たな産業振興指針を策定する。

(2) 次世代産業の創造、新技術・新製品開発への支援

- ・ 「いしかわ次世代産業創造ファンド」による新たな成長分野における炭素繊維複合材料の加工技術などを活かした次世代分野での技術開発を促進する。
- ・ 「いしかわ中小企業チャレンジ支援ファンド」などにより、新製品開発、販路開拓を支援する。

(3) デジタル化推進への支援

企業のデジタル化の導入状況に応じて、資金面、技術面、人材育成面から総合的に支援し、企業の生産性向上や業務効率化を促進する。

(4) 戦略的な企業誘致の推進

自然災害が少ないことや、充実した交通インフラなど、本県の立地環境の優位性を活かし、本社機能やサテライトオフィス、データセンターを含めた誘致を推進する。

(5) 海外販路開拓、伝統的工芸品産業の振興

海外バイヤーとのビジネス商談会、現地アンテナショップなどによる海外販路開拓を支援するとともに、伝統的工芸品産業の振興に取り組む。

3 企業の人材確保支援

R5の取り組みの方向性

学生や社会人のU I ターン促進等により、企業の人材確保を支援する。

(1) 県内外の学生の県内就職の促進

インターンシップマッチング交流会、合同企業説明会など、県内外において就職イベントを実施し、学生の県内就職を促進する。

(2) U I ターン就職の促進

I L A Cにおいて、U I ターン希望者に対し、本県の魅力を発信するとともに、仕事と生活両面での相談に対応するほか、転職フェアや合同企業説明会などを開催し、本県へのU I ターン就職を促進する。

4 金沢港などのクルーズ船の誘致

R5の取り組みの方向性

金沢港などのクルーズ船の誘致に取り組む。

国際クルーズの受入れ再開を踏まえ、船会社へのポートセールスなどによるクルーズ船等の積極的な誘致に努めるとともに、クルーズターミナルを活用した金沢港の賑わい創出などに取り組む。

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（観光戦略推進部）

◎予算編成方針

- ・北陸新幹線県内全線開業効果の最大化に向けた取り組みを推進する。
- ・インバウンドの本格的な再開を見据えた効果的な海外誘客プロモーションを推進する。

◎重点施策等

1 北陸新幹線県内全線開業効果の最大化に向けた取り組みの推進

R5の取り組みの方向性

今年度中に策定予定の「新幹線県内全線開業PR戦略実行プラン」に基づき、受け地の魅力づくりと効果的な情報発信、誘客キャンペーンに取り組む。

(1) 受け地の魅力づくり

- ・多様化する観光ニーズに対応した観光素材の発掘・磨き上げ・旅行商品化の促進や、本県の最大の強みである文化資源を最大限活用し観光誘客につなげる文化観光を推進する。
- ・加賀・能登エリアの周遊観光や、北陸三県等と連携した広域周遊観光を推進する。

(2) 効果的な情報発信

三大都市圏において、令和5年秋から本格化するJRの開業誘客プロモーションと連動した効果的な情報発信を集中的に展開する。

(3) 誘客キャンペーン

北陸三県とJRの連携による年間を通じたキャンペーンや、大手旅行会社と連携した全国的なキャンペーンを実施するとともに、令和6年秋の北陸 destinations キャンペーンに向けた「全国宣伝販売促進会議」の開催等により、切れ目なく誘客キャンペーンを展開する。

(4) 観光振興を担う人材の育成

本県の観光産業を基幹産業として飛躍・発展させるため、経営環境や旅行ニーズの変化に対応できる人材を育成する。

2 海外誘客の推進

R5の取り組みの方向性

インバウンドの本格的な再開を見据え、北陸新幹線など充実した交通インフラを活用した周遊観光の推進や本県の認知度の向上、受入環境の充実を図るための取り組みを推進する。

(1) 北陸新幹線など充実した交通インフラを活用した周遊観光の推進

- ・北陸新幹線沿線地域と連携した新たなゴールデンルートの定着を推進する。
- ・県内全域での滞在長期化と消費拡大に向け、高付加価値な観光コンテンツの造成を促進する。

(2) 効果的な情報発信による本県の認知度向上

海外での旅行博覧会に出展するとともに、メディアやインターネットを活用した効果的な情報発信を推進する。

(3) 受入環境の充実

観光事業者等を対象とした受入環境セミナーの開催などによるおもてなしの向上を図る。

3 国際化の推進

R5の取り組みの方向性

世界の各地域との多様な国際交流を推進するとともに、多文化共生を促進する。

(1) 世界の各地域との多様な国際交流の推進

- ・友好交流地域をはじめ、世界の各地域とのネットワークを活用し、青少年交流や文化交流など多様な国際交流を推進する。
- ・日本語・日本文化研修生や留学生等の受入を促進する。

(2) 多文化共生の促進

市町、国際交流団体と連携して、地域日本語教育の推進体制の充実や外国人住民と日本人住民との相互理解、外国人住民の地域コミュニティへの参画等を促進する。

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（農林水産部）

◎予算編成方針

- ・原油価格・物価高騰や新型コロナウイルス感染症などにより厳しい状況にある農林漁業者を支援する。
- ・農林水産業の担い手の減少や高齢化、人口減少に伴う国内市場の縮小等の課題を踏まえて、農林水産業が将来にわたり持続的に発展していけるよう、成長産業化を促進するとともに、農山漁村地域の振興に向け、各種施策を展開する。

◎重点施策等

1 原油価格・物価高騰や新型コロナウイルス感染症などにより厳しい状況にある農林漁業者への支援

R5の取り組みの方向性

原油価格・物価高騰や新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う外食需要等の減少などによる農林水産業への影響を引き続き注視するとともに、農林漁業者の生産意欲の維持や販路開拓の支援に取り組む。

2 県産農林水産物のブランド化と他産業との連携による収益力向上

R5の取り組みの方向性

本県の魅力ある農林水産物のブランド化を推進するとともに、他産業のノウハウを積極的に取り入れ、新たな発想による農林水産業の収益力向上を図る。

(1) 県産農林水産物のブランド力の強化及び生産拡大の推進

- ・ルビーロマンや能登牛、ひやくまん穀など「百万石の極み」をはじめとする県産農林水産物のブランド化や生産拡大の推進
- ・いしかわ百万石マルシェの開催やアンテナショップの活用など首都圏等における特色ある県産食材の販路開拓
- ・県産農林水産物の海外需要・販路の開拓

(2) 他産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上

コマツ等と連携した、建設機械やドローン等の活用によるコスト低減・高収益化モデルづくりと農業法人等へのノウハウの普及・定着

3 地域の農林水産業を支える多様な担い手の活躍支援

R5の取り組みの方向性

企業等の農業参入を促進するなど意欲ある担い手を確保するとともに、新規就業者等の確保・育成により、地域の農林水産業を支える多様な担い手の活躍を支援する。

(1) 地域の農林水産業を支える多様な担い手の活躍支援

- ・「農業参入総合支援プログラム」による農業参入から定着までの一貫した支援
- ・農地中間管理事業の活用による農地の集積・集約化と農地整備の推進

(2) 農業・林業・水産業の各分野における新規就業者等の確保・育成

- ・首都圏・関西圏での就業相談会の開催等による就業希望者の確保
- ・「いしかわ耕稼塾」「あすなる塾」「わかしお塾」による新規就業者等の育成

4 森林資源の利活用や漁業の振興

R5の取り組みの方向性 -----

県産材供給体制の整備等により人工林資源の積極的な利活用を進めるとともに、水産物の安定供給に取り組む。

(1) 森林資源の利活用と林業の活性化

- ・主伐・再造林等の森林整備の推進や林内路網の整備による県産材の供給拡大
- ・いしかわ森林環境税による緩衝帯の整備・放置竹林の除去や、住宅・民間施設への県産材使用促進

(2) 漁業の振興と水産物の安定供給

- ・アワビ等の種苗放流や能登とり貝の養殖生産の促進
- ・魚礁等の整備や藻場の保全
- ・防波堤や岸壁等の漁港の整備

5 里山里海の振興と安全・安心な地域づくり

R5の取り組みの方向性 -----

世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとする多様な地域資源を活用した生業づくり等を推進することで里山里海の振興を図るとともに、安全・安心な地域づくりを進める。

(1) 里山里海の振興

- ・多様な地域資源を活用した生業創出の支援と石川型スローツーリズムの推進
- ・海女文化の継承と生業としての海女漁の振興

(2) 安全・安心な地域づくり

- ・山地災害の予防・復旧
- ・農業水利施設等の保全管理・更新整備
- ・鳥獣被害の防止とジビエとしての利活用の促進

(3) 家畜防疫対策

- ・高病原性鳥インフルエンザ等の発生予防のための畜産農場への飼養衛生管理基準遵守の徹底指導
- ・飼養豚への豚熱ワクチン接種、野生イノシシの捕獲調査と豚熱経口ワクチン散布

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（競馬事業局）

◎予算編成方針

- ・金沢競馬を取り巻く環境は、売上の主軸となっているインターネットを利用した投票が堅調に推移しているものの、新型コロナウイルスの影響等で先行きは不透明な状況にあり、令和5年度事業の実施にあたっては、走路照明による年間を通じた薄暮レースの開催を軸に新規ファンの獲得を図る等、更なる歳入確保に向けた取り組みを進めていく。

◎重点施策等

1 自場売得額の確保

自場発売について、競馬ファンに喜ばれる多くの頭数が出走するレースや他の競馬場の騎手等が参加する交流競走を実施し、競馬自体の魅力向上を図る。

また、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りつつ、情報発信の強化や場内イベントの実施等により、新規ファンの獲得に努め、来場者の増加を図る。

2 ネット投票の販売促進

インターネットでの投票について、走路照明による年間を通じた薄暮レースの開催やネットでの動画配信の更なる充実等、販売促進に努め、売得額の増加を図る。

3 日本中央競馬会との連携

日本中央競馬会（JRA）との連携を深め、引き続き、JRAのネット投票サイトでの金沢競馬の勝馬投票券の発売や、金沢競馬場でJRAの全ての重賞競走等を発売することにより、新規ファンの獲得や売得額の増加を図る。

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（土木部）

◎予算編成方針

- ・ 北陸新幹線県内全線開業に向け、次代の基盤となる道路網や港湾などの広域交流基盤の整備を進めるほか、観光誘客に向けた県土の魅力づくりを推進する。
- ・ 頻発する豪雨による水害や土砂災害などを踏まえ、県民生活の安全・安心を確保するために、防災・減災基盤の充実強化を図る。

◎重点施策等

1 本県の持続的発展に向けた交流基盤整備

R5の取り組みの方向性

人やものの交流を一層盛んにしていくため、県土を隈なく網羅する幹線道路網の形成や港湾機能の充実強化を図る。

本県が誇る優れた歴史的景観や自然景観の活用・創出を図るため、都市公園の整備や観光地の無電柱化など県土の魅力づくりに努める。

(1) 広域交流ネットワーク道路整備

① 県内各地の時間距離の短縮

能越自動車道（輪島道路、田鶴浜七尾道路）、のと里山海道（柳田IC～上棚矢駄IC）、金沢外環状道路海側幹線、金沢東部環状道路、国道8号（松任拡幅、小松バイパス、加賀拡幅）など

② 陸・海・空の交流拠点との連携強化

珠洲道路、七尾外環状道路、加賀海浜産業道路など

③ 県際道路の整備

国道415号、国道304号、国道8号（倶利伽羅トンネル、熊坂牛ノ谷トンネル）など

④ 市街地交通の円滑化

兼六園下交差点改良、新県立図書館アクセス道路など

(2) 重要港湾の整備

金沢港（大浜国際物流ターミナル整備）、七尾港（大田国際物流ターミナル整備）など

(3) 都市公園の整備

金沢城公園、木場潟公園、能登歴史公園など

(4) 魅力ある石川の景観の保全と創出

① 無電柱化を核とした街なみの魅力向上

輪島市河井町～杉平町地区、金沢市東山～森山地区、加賀市山中温泉本町地区など

② 千里浜再生プロジェクトの推進

(5) 快適で賑わいのあるまちづくり

- ① 良好な市街地の形成を図る街路の整備
- ② いしかわ我がまちアドプト制度の推進

2 県民生活の安全・安心の更なる確保

R5の取り組みの方向性

全国的に災害が激甚化・頻発化する中、甚大な被害をもたらした令和4年8月の豪雨を踏まえ、流域全体で被害を軽減する「流域治水」の取り組みをハード・ソフト両面から推進する。

緊急輸送道路の防災対策や県水送水管の耐震化を進めるほか、公共土木施設の適切な維持管理による長寿命化対策や生活道路の安全対策に取り組む。

(1) 流域治水の推進

- ① 重点的な河川整備
若山川、熊木川、米町川、森下川、犀川、安原川、動橋川など県下全域での河川改修の促進
- ② 即効性のある災害予防対策
河川の堆積土砂の除去、堤防の強化など
- ③ 避難態勢の強化支援
洪水ハザードマップの周知、水位計・河川監視カメラの設置など
- ④ 土砂災害対策の推進
要配慮者利用施設の立地する区域や近年被災箇所等の重点的整備
- ⑤ ダムの事前放流の実施

※ その他、森林整備や市街地の内水対策など関係機関と一体となって取組を推進

(2) 緊急輸送道路の防災対策の推進

橋りょう耐震補強、落石対策など

(3) 県水送水管の耐震化（2系統化）の推進

耐震性に優れた送水管の敷設

(4) 公共土木施設の適切な維持管理

橋りょうやトンネル、河川管理施設、下水道等の戦略的な補修による長寿命化の推進

(5) 生活道路の安全対策

身近な生活道路における舗装補修、通学路の安全対策

3 建設業の経営基盤強化

担い手確保に向けた幅広い年代への入職PR、働き方改革に向けたセミナーの開催など

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（警察本部）

◎予算編成方針

- ・最近の治安情勢は、刑法犯認知件数が、本年10月末現在、3,130件で昨年同期と比較し約9.5%増と7年ぶりに増加に転じたほか、児童が被害者となる重大な交通事故の発生や特殊詐欺、サイバー犯罪、人身安全関連事案等が後を絶たず、自然災害も激甚化・頻発化しているなど、予断を許さない状況にある。
- ・こうした社会情勢の変化を的確に把握し、県内の治安上の課題に柔軟かつ適切に対応するため、警察機能を最大限に発揮できる力強い警察を確立し、「安全で安心して暮らせる石川の実現」に取り組む。

◎重点施策等

1 社会の変化に的確に対応するための取組の推進

R5の取組みの方向性

デジタル技術活用の加速化やサイバー空間の利用拡大等、治安情勢に大きな影響を与える社会の変化を的確に把握しながら効果的な諸対策を推進する。

- 科学技術の利活用による警察活動の高度化・合理化、サイバー犯罪対策の推進

2 犯罪の起きにくい社会づくりの推進

R5の取組みの方向性

地域の犯罪情勢に即した街頭活動や広報啓発活動等を推進するとともに、初動警察活動における事案対応能力を強化し、迅速・的確な検挙活動を推進するほか、関係機関・団体との連携、多様な防犯ネットワークの整備・活性化を促進する。

- 安全で安心なまちづくりのための地域支援、地域警察の対応力の強化

3 子供・女性・高齢者を守る取組の推進

R5の取組みの方向性

虐待やDV・ストーカー事案から子供・女性・高齢者を守るため、前兆事案への迅速・的確な対応や各種法令を適用した取締り、未然防止対策、広報啓発活動を徹底する。

- 人身安全関連事案への迅速かつ的確な対応、少年の非行防止・保護対策の推進

4 県民の生活を脅かす犯罪の徹底検挙

R5の取り組みの方向性

捜査手法や取調べの高度化、科学技術の活用、捜査支援分析体制の充実等により、検挙力及び事態対処能力を強化し、県民の生活を脅かす犯罪を徹底検挙する。

- 重要犯罪、重要窃盗犯、特殊詐欺事件等の徹底検挙、検挙力の強化

5 交通死亡事故等の抑止

R5の取り組みの方向性

悪質・危険な違反に重点を置いた交通指導取締りや地域社会が一体となった交通事故抑止対策、生活道路や通学路における歩行者等の安全対策を推進する。

- 交通指導取締りの強化、交通安全意識の醸成、交通安全施設の整備

6 テロ・災害等緊急事態への的確な対処と大規模警備諸対策の推進

R5の取り組みの方向性

テロ等重大事案の未然防止、大規模災害等への対処能力の更なる向上、G7富山・金沢教育大臣会合等大規模行事に伴う警備諸対策を的確に推進する。

- 先端技術活用等災害警備対処能力の向上、総合的な警備諸対策の推進

7 犯罪被害者等支援の充実

R5の取り組みの方向性

犯罪被害者等一人一人に寄り添ったきめ細かな支援や関係機関・団体との連携、犯罪被害者等に対する県民の理解増進等の取組を一層強化する。

- 公費負担制度の周知と運用、基盤整備と県民の理解増進

8 警察力の充実強化と県民の立場に立った警察活動の推進

R5の取り組みの方向性

警察機能を最大限に発揮できる組織を確立するため、警察組織の基盤を整備し、県民の立場に立った警察活動を一層推進する。

- 幅広い知識・技能を有する人材確保、警察施設・装備資機材の計画的整備

令和5年度予算編成方針及び重点施策等（教育委員会）

◎予算編成方針

- ・本県教育の総合的な指針である「石川の教育振興基本計画」に基づき、基本理念である「未来を拓く心豊かな人づくり」を実現するため、学校教育の質の充実に努めるとともに、生涯学習の推進、文化財の保存・活用など必要な諸施策に取り組む。

◎重点施策等

1 いしかわに誇りと愛着を持ち、世界と地域に貢献する人材の育成

R5の取り組みの方向性

石川の伝統と文化を尊重し、郷土を愛する心を持って、石川の魅力を広く伝えることができる力を養うとともに、企業や大学等と連携した取組を通して、チャレンジ精神や幅広い視野でグローバル化に対応できる力を身につけ、地域産業をはじめとする社会の様々な分野を牽引し、地域の活性化に貢献できる人材の育成を図る。

(1) ふるさと石川に対する誇りと愛着の醸成

県独自教材を活用した、石川の文化や歴史、産業などに関する学びを通じたふるさと教育の推進

(2) 地域の活性化に貢献できる人材の育成

企業と連携したアントレプレナーシップ教育（企業家教育）の推進など

2 学力を高め、社会の変化に対応できる資質・能力の育成

R5の取り組みの方向性

本県の小中学校の児童生徒の学力は、全国学力・学習状況調査において良好な結果を維持しており、引き続き、学力向上の取組を推進していく。また、高等学校については、各学校において目指す生徒像に応じて、組織的な学習指導に取り組むとともに、企業や大学等と一層連携し、キャリア教育・職業教育の充実に努める。

(1) 確かな学力の育成

① 「いしかわ学びの指針12か条」の推進

金沢大学と連携した「学力向上プログラム」の推進

② 英語教育の充実

「聞く・読む・話す・書く」の4技能5領域をバランス良く育成するための、金沢大学との連携による、小・中・高等学校を通じた英語教育の充実

(2) GIGAスクール構想の実現による学びの質の向上

ICTを活用した教員の指導力の向上に向けた支援など

(3) キャリア教育・職業教育の充実

地域や企業、大学等と連携した実社会で求められる実践力の育成に向けた質の高い職業教育の実践など

(4) 特別支援教育の充実

一人ひとりのニーズに応じた、きめ細かな指導や必要な支援、将来の自立と社会参加に向けた教育の充実、いしかわ特別支援学校高等部の新校舎の建設

3 豊かな心と健やかな体を備えたしなやかでたくましい人づくり

(1) 道徳教育の充実

いしかわ版道徳教材を活用した道徳教育の充実、「考え、議論する道徳」についての指導法の研究・普及等

(2) いじめ・不登校等への取組の充実

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置充実など

(3) 体験活動の充実

自然体験活動等による豊かな人間性・社会性等の育成

(4) 健康や体力を育む教育の充実

学校における食育の推進、体力アップ1校1プランの推進など

4 信頼される質の高い学校づくり

(1) 新型コロナウイルス感染症と共生していく学校運営

感染症への正しい理解を深める取組、差別・いじめの根絶に向けた指導、校内の清掃や消毒作業などの補助を行う教員業務支援員(スクール・サポート・スタッフ)の配置など

(2) キャリアステージに応じた教員研修の実施

若手教員早期育成プログラムの実践、中堅教員の教科指導力・マネジメント力の強化、いしかわ師範塾による実践的な講座など

(3) 教職員の多忙化改善の推進

「教職員の多忙化改善に向けた取組方針」に基づく多忙化改善に向けた不断の取組の推進

(4) 教育環境の整備

学校施設の老朽化対策や新たな学びを実現する学習環境の整備など

(5) 修学支援の充実

高校生の教育費負担軽減への支援、奨学金制度による修学機会の確保

5 家庭や地域の教育力の向上

親学びの冊子の作成・配付、親学び講座の開催支援など

6 生涯にわたり学び続ける環境づくり

ふるさと教育など県民の学習ニーズに対応した県民大学校講座の開催など

7 文化財の保存・活用

絵図・文献、石垣など金沢城の総合的な調査研究の推進、文化財の保存修理に対する支援、地域活性化に向けた文化財の活用